

3つの安定に取り組む

関東木材資源リサイクル協会

関東木材資源リサイクル協会（藤枝慎治会長）は27日、東京都内で理事会と全体会議を

開催した。

藤枝会長はあいさつで、「全木り連のユーザ―懇談会ではマテリアル需要者からは中長期の安定供給を要望され、サーマル需要者からはチップ品質について指摘された。ユーザ



藤枝 会長

ーが求める供給、価格、品質で3つの安定を確実に進めていきたい」と述べ、会員の協力を要請した。

全体会議ではさきごろ取りまとめを行ったチップ市場価格の報告や、製品チップの混入物ゼロに向けた対策を提案した。具体的には、チップ工場部門と物流部門で異物混入防止対策のマニュアル策定、啓蒙ポスターの作

成、混入物対策の定期的事例報告、品質規格への反映の4点を挙げた。

なお、理事会では大進緑建（東京都羽村市）と藤崎総業（神奈川県綾瀬市）の新規入会が承認された。